

2009年8月19日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

フィリピン最大手ニッケル鉱山会社の株式の取得について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区 社長：家守伸正）は、このたびフィリピン最大手のニッケル鉱山会社であるニッケル・アジア・コーポレーション社（会長：マニユエル・B・サモラ・Jr、以下「ナック社」という）への資本参加を決定し、同社株式の16.5%を、約39百万米ドルにて取得いたしました。

ナック社は世界有数のニッケル資源国であるフィリピンにおいて、最大規模のニッケル鉱石生産を行う鉱山会社です。2006年2月に、それまで個別に経営されていたZamoraグループ傘下のニッケル鉱山会社の資本を統合し、経営資源を集中させることにより、経営の一層の効率化を実現するために設立されました。

ナック社傘下には、当社がフィリピンで操業するコーラルベイ・ニッケル社への鉱石供給を行うリオツバ・ニッケル・マイニング社もあり、当社とナック社はこれまでも事業上緊密な関係を有しております。また、現在、当社がフィージビリティスタディを実施中のタガニートHPAL（高圧硫酸浸出）プロジェクトでも、ナック社傘下のタガニート・マイニング社が鉱石を供給することを計画しています。

当社はこのような将来にわたる重要な戦略的パートナーとしてのナック社との関係を一層強化するために、今回の資本参加を決定いたしました。

当社は“非鉄メジャークラス入り”を戦略的な目標としております。ニッケル事業では、フィリピン・コーラルベイでHPAL法によるニッケル製錬を世界に先駆けて商業的に成功させ、世界最高水準のニッケル製造技術を実証いたしました。これを足がかりに計画中のタガニートHPALプロジェクトの推進および新居浜ニッケル工場拡張など、積極的な事業展開を行い、非鉄メジャークラス入りを引き続き力強くめざしてまいります。

（本件に関するお問合せ先）

住友金属鉱山株式会社

広報IR部 大場 浩正

TEL：03-3436-7705

以 上

ニッケル・アジア・コーポレーション概要

1. 会社名 : NICKEL ASIA CORPORATION

2. 所在地 : Makati City, Philippines

3. 資本金 : 411百万ペソ

※ 1ペソ = 約2円

4. 主要株主 M. B. Zamora Jr. 37%

P. T. Ang 19%

L. J. L. Virata 18%

5. 傘下鉱山(すべてニッケル鉱山)

Rio Tuba(リオツバ)鉱山

Taganito(タガニート)鉱山

Cagdianao(カグジヤナオ)鉱山

Taganaan(タガナアン)鉱山

South Dinagat(サウスディナガット)鉱山 ほか

6. 売上高 06年75億ペソ、07年166億ペソ、08年56億ペソ

7. 採掘鉱石量 約7百万WT/年('07年実績)

8. 販売鉱石量 06年6.5百万t、07年7.5百万t、08年3.5百万t

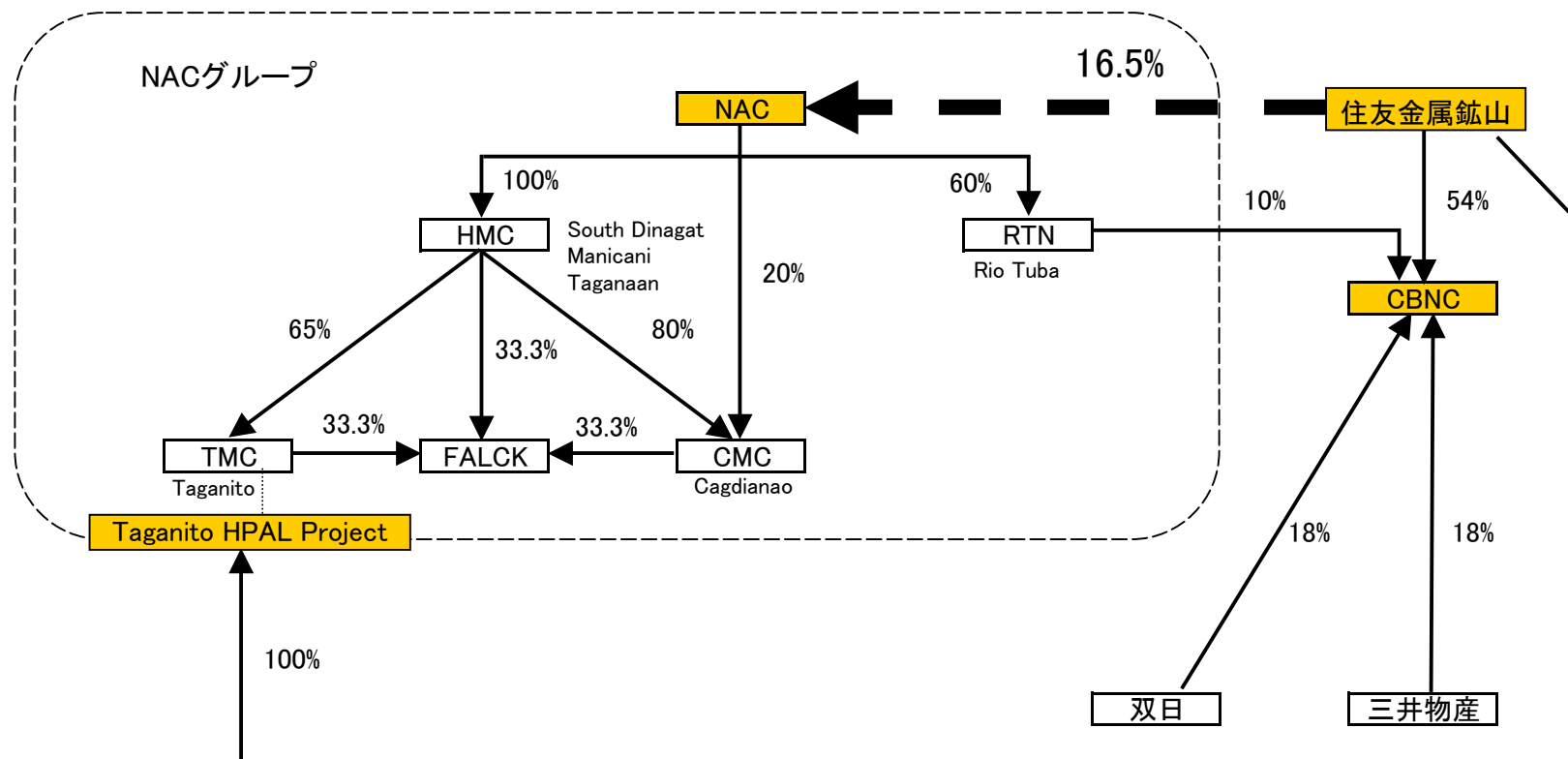
9. 主な販売先 コーラルベイニッケル、大平洋金属等

10. 資本関係図

別添のとおり

以上

NACおよび子会社等の資本関係図



HMC: Hinatuan Mining Corporation
 RTN: Rio Tuba Nickel Mining Corporation
 TMC: Taganito Mining Corporation
 FALCK: 探鉱会社
 CMC: Cagdianao Mining Corporation
 CBNC: Coral Bay Nickel Corporation

は、住友金属鉱山の関係会社